

「男女共同参画に関する市民意識調査」 調査票

意 識 調 査 へ の ご 協 力 の お 願 い

日ごろ、市政にご理解とご協力をいただきまして、心から感謝申し上げます。

女性も男性も、みんなが性別にとらわれることなく、個性と能力を最大限発揮できる社会を「男女共同参画社会」といいます。燕市では、この男女共同参画社会の実現を目指し、「一人ひとりが輝くまち、燕市をめざして」を目標にさまざまな事業に取り組んできました。

このたび、平成 24 年度からを計画年度とする「男女共同参画基本計画」策定の基礎資料とするため、またこれまでの取り組みの成果をみるため、市民意識調査を実施することにいたしました。この調査は、満 20 歳以上の市民の中から無作為に抽出された 2,000 人を対象に実施いたします。

この調査は無記名で行い、その結果については、行政上の基礎資料として活用することを目的にしており、それ以外に使用することはありません。また、個人が特定されるようなことはありません。

この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 23 年 7 月

燕市長 鈴木 力

記入上のお願い

- 1 この調査は、個人の方を対象にしています。あなた（あて名の方）ご自身の判断で記入してください。
- 2 設問に対する答えは、用意されている選択肢の番号を○印で囲んでください。また、○印の数は、1つだけ選ぶ設問と複数選ぶ設問がありますので、ご注意ください。
- 3 一部の方だけに答えていただく質問もありますが、その場合は矢印（→）で示したり、説明文があつたりしますので、指示に従ってお答えください。
- 4 ご記入は、黒のボールペンまたはえんぴつでお願いします。
ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、7月15日（金）までに投函してください。
- 5 調査について不明な点やご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

燕市企画財政部 地域振興課 地域振興係

住 所：〒959-0295 燕市吉田日之出町1番1号（吉田庁舎）

電話番号：(0256) 92-2111 内線 252

◆ あなたご自身について、以下の質問にお答えください。

【全員にお聞きします】

F 1 あなたの性別を教えてください。（○は1つだけ）

1 男 性	2 女 性
-------	-------

F 2 あなたの年齢を教えてください。（○は1つだけ）

1 20～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳	4 50～59歳
5 60～69歳	6 70歳以上		

F 3 あなたの職業を教えてください。（○は1つだけ）

1 自営業・家族従事者（農林漁業）
2 自営業・家族従事者（商業）
3 自営業・家族従事者（工業）
4 その他の自営業（開業医、弁護士、宗教家、芸術家など）
5 勤め人（常勤）
6 勤め人（パート、アルバイト）
7 内職
8 無職（いわゆる専業主婦・主夫）
9 無職（学生）
10 無職（8・9以外の無職の方）
11 その他（ ）

F 4 あなたは、結婚していますか。（○は1つだけ）

1 結婚している（同棲、事実婚を含む）	→ F 5へお進みください
2 結婚したが、離別、死別した	→ F 6へお進みください
3 結婚していない	→ F 6へお進みください

【F 4で「結婚している」と答えた方にお聞きします】

F 5 あなたは共働きですか、それとも夫婦どちらか一方が働いているご家庭ですか。

（○は1つだけ）

1 共働きしている（パートタイムなどを含む）
2 夫のみが働いている
3 妻のみが働いている
4 夫婦とも働いていない（退職した場合を含む）
5 その他（ ）

【全員にお聞きします】

F 6 あなたは、お子さんがいますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|---|--------|
| 1 | いない |
| 2 | 1人いる |
| 3 | 2人いる |
| 4 | 3人いる |
| 5 | 4人以上いる |

F 7 あなたのご家族の構成は、次のうちどれですか。 (○は1つだけ)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 単身世帯 (一人暮らし) |
| 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 親と子 (2世代) |
| 4 | 祖父母と親と子 (3世代) |
| 5 | その他 () |

◆ 男女共同参画に関する意識などについて、以下の質問にお答えください。

●結婚、家庭、人生観などについて

【全員にお聞きします】

問1 あなたは、家庭や結婚などに対する以下のそれぞれの意見について、どのように思いますか。

あなたの考え方に最も近いものを項目ごとに○をつけてください。 (○はそれぞれ1つだけ)

	そう思う	そう思う	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思う	そう思わない
① 男性は仕事、女性は家庭を中心にするほうがよい	1	2	3	4	
② 男の子は男らしく、女の子は女らしくしたほうがよい	1	2	3	4	
③ 男性も女性と平等に家事をすべきである	1	2	3	4	
④ 子どもが小さいうちは母親が子育てに専念すべきである	1	2	3	4	
⑤ 女性は仕事をもつのはよいが、家事・育児はきちんとすべきである	1	2	3	4	
⑥ 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	
⑦ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	
⑧ 一般に、今の社会は離婚すると、女性の方が不利である	1	2	3	4	

問2 仕事と、家庭生活・地域活動について、**女性の生き方**としてあなたが望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？ (○は1つだけ)

1 家庭生活・地域活動よりも、仕事に専念する。 2 家庭生活・地域活動よりも、どちらかといえば仕事を優先させる 3 家庭生活・地域活動と仕事を同じように両立させる 4 仕事よりも、どちらかといえば家庭生活又は地域活動を優先させる 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する 6 わからない

問3 それでは、**男性の生き方**についてはどう思われますか？ (○は1つだけ)

1 家庭生活・地域活動よりも、仕事に専念する。 2 家庭生活・地域活動よりも、どちらかといえば仕事を優先させる 3 家庭生活・地域活動と仕事を同じように両立させる 4 仕事よりも、どちらかといえば家庭生活又は地域活動を優先させる 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する 6 わからない

問4 安心して子どもを産み育てるためには、どんなことが必要だと思いますか？

次の中から**3つまで**お選びください。 (○は3つまで)

- | | | |
|----|-----------------------------------|---|
| 1 | 出産・育児に対する経済的な支援の拡充 | |
| 2 | 保育サービスの充実 | |
| 3 | ファミリーサポートセンター事業や学童保育など地域の子育て支援の充実 | |
| 4 | 子育て中の柔軟な勤務形態の普及 | |
| 5 | 出産・子育て後に再就職しやすい制度づくり | |
| 6 | 子育て中の仲間づくり支援 | |
| 7 | 子育ての悩み相談の充実 | |
| 8 | 子育て中の専業主婦のリフレッシュ支援 | |
| 9 | ひとり親家庭の支援 | |
| 10 | 父親が積極的に育児に参加できる仕組みづくりの普及及び意識啓発 | |
| 11 | その他（具体的に： | ） |
| 12 | わからない | |

問5 あなたの**平日の生活時間**を次のとおりに分けて考えると、それぞれ平均して何時間何分くらいになりますか。（日曜・休日などは含めずにお考えください。1～4の合計が24時間に満たなくても結構です。）

- | | | | | |
|---|----------------------|-----|------|----|
| 1 | 家事・育児・介護などの時間 | 平均（ | ）時間（ | ）分 |
| 2 | 収入を得る仕事に使う時間（通勤時間含む） | 平均（ | ）時間（ | ）分 |
| 3 | 睡眠時間 | 平均（ | ）時間（ | ）分 |
| 4 | 自分の自由になる時間 | 平均（ | ）時間（ | ）分 |

問6 老後の生活についてお尋ねします。あなたは、老後をどのような家族形態で暮らしたいですか？

あなたの考えに**もっとも近いものを1つ**お選びください。 (○は1つだけ)

- | | | |
|---|---------------------------|---|
| 1 | 子どもと同居して養ってもらう | |
| 2 | 子どもと同居するが、経済的負担をかけないようにする | |
| 3 | 子どもと別居するが、経済的援助を受けて暮らす | |
| 4 | 子どもと別居して、経済的負担をかけないで暮らす | |
| 5 | 子どもの経済的援助を受けて、老人施設等に入る | |
| 6 | 子どもに経済的負担をかけないで、老人施設等に入る | |
| 7 | その他（具体的に： | ） |
| 8 | 考えたことがない | |

●男女の職業生活に対する考え方について

【全員にお聞きします】

問7 あなたは現在、働いていますか？（学生の方のアルバイトは除いてください） (○は1つだけ)

- | | | |
|---|--------|---------------|
| 1 | 働いている | → 問8へお進みください |
| 2 | 働いていない | → 問11へお進みください |

【問7で「1 働いている」と答えた方にお聞きします】

問8 あなたが現在働いているのは、どのような理由からですか？

次の中から**3つまで**お選びください。 (○は3つまで)

- 1 生計を維持するため
- 2 家計の足しにするため
- 3 個人として経済的に自立したいから
- 4 自分の能力・技能・資格を生かすため
- 5 視野を広げたり、友人を得たりするため
- 6 社会に貢献するため
- 7 仕事をするのが好きだから
- 8 働くのが当然だから
- 9 時間的に余裕があるから
- 10 家業であるから
- 11 その他（具体的に： _____）
- 12 わからない

問9 あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べ不当に差別されていると思いますか？

(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 不当に差別されていると思う | → 問10へお進みください |
| 2 そのようなことはないと思う | → 問12へお進みください |
| 3 わからない | → 問12へお進みください |

【問9で「1 差別されている」と答えた方にお聞きします】

問10 職場において男女差別を感じていることを次の中からお選びください。

次の中から**いくつでも**お選びください。 (○はあてはまるものすべて)

- 1 募集や採用人数
- 2 仕事の内容や人事異動・配置
- 3 昇進・昇格
- 4 賃金・昇給・手当
- 5 社内研修・教育訓練
- 6 出張・視察など
- 7 就労年数・定年
- 8 結婚退職制・職場結婚退職制・出産退職制
- 9 一定年齢以上の女性の就労に対する上司や同僚などの圧力
- 10 お茶くみや掃除などの雑用
- 11 その他（具体的に： _____）

【問7で「2 働いていない」と答えた方にお聞きします】

問11 あなたが働いていない理由は何ですか？ 次の中から**3つまで**お選びください。(○は**3つまで**)

- 1 経済的に働く必要がないから
- 2 職業をもたない方が自分のやりたいことができるから
- 3 家にいるのが当然だから
- 4 家事の負担が大きいから
- 5 育児の負担が大きいから
- 6 健康や体力に自信がないから
- 7 希望どおりの仕事を得られないから
- 8 配偶者や子どもなど家族が望まないから
- 9 親や病気の家族の世話をする必要があるから
- 10 現在、学校に通っているから
- 11 高齢だから
- 12 働くことに向いていないから
- 13 働くことが好きでないから
- 14 その他（具体的に： _____）
- 15 わからない

【全員にお聞きします】

問12 あなたは、女性はどのような働き方をしていくのが**理想**だと思いますか？

あなた自身、または、あなたの配偶者・パートナーの場合を考えてお選びください。(○は**1つだけ**)

- 1 結婚せず、仕事を持ち続ける
- 2 結婚するが、出産はせず、仕事を持ち続ける
- 3 結婚し、出産をするが、仕事を持ち続ける
- 4 結婚を機に、仕事をやめて家庭に入るが、家事などが一段落したら再び仕事につく
- 5 出産を機に、仕事をやめて家庭に入るが、育児などが一段落したら再び仕事につく
- 6 結婚を機に、仕事をやめて家庭に入る
- 7 出産を機に、仕事をやめて家庭に入る
- 8 仕事にはつかない
- 9 その他（具体的に： _____）

問 13 あなたは、**女性が働き続けるためには**、どのようなことが必要だと思いますか？

次の中から**いくつでも**お選びください。 (○はあてはまるものすべて)

- | | | |
|----|-------------------------------------|---|
| 1 | 給与等の男女間格差解消 | |
| 2 | 育児休業制度の充実 | |
| 3 | 介護休業制度の充実 | |
| 4 | 結婚、出産、育児、介護のために退職した職員の再雇用制度の充実 | |
| 5 | 総労働時間の短縮 | |
| 6 | フレックスタイム制の導入 | |
| 7 | 保育サービス（早朝・延長・休日・夜間・病後児・乳児保育）などの整備充実 | |
| 8 | 介護サービス・施設などの整備充実 | |
| 9 | 女性が働くことに対する家族や周囲の理解と協力 | |
| 10 | 女性自身の自覚、意欲・能力の向上 | |
| 11 | 男性の意識の変化 | |
| 12 | その他（具体的に： | ） |
| 13 | 特になし | |
| 14 | わからない | |

●男女の地位の平等について

【全員にお聞きします】

問 14 次のような面における男女の地位の平等について、どのように思いますか？

項目ごとに○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

	男性が 優遇されて いる	男性が 優遇されて いる どちらかといえば	平等である	女性が 優遇されて いる どちらかといえば	女性が 優遇されて いる	どちらとも 言えない
① 家庭の中で	1	2	3	4	5	6
② 職場の中で	1	2	3	4	5	6
③ 社会慣習(しきたり)について	1	2	3	4	5	6
④ 法律や制度の面で	1	2	3	4	5	6
⑤ 政治経済活動の場で	1	2	3	4	5	6
⑥ 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
⑦ 地域社会の中で	1	2	3	4	5	6

問 15 では、あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか？

次の中から **1つだけ**お選びください。 (○は**1つだけ**)

- 1 男性の方が優遇されている
- 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 3 平等である
- 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 5 女性の方が優遇されている
- 6 わからない

問 16 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、あなたが最も重要と思うことは何でしょうか？次の中から **1つだけ**お選びください。 (○は**1つだけ**)

- 1 法律や制度の上での見直しを行い、女性差別につながるものを改めること
- 2 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
- 3 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得したりするなど、積極的に力の向上を図ること
- 4 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
- 5 政府や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
- 6 その他（具体的に： _____）
- 7 特にない
- 8 わからない

●男女の人権について

【全員にお聞きします】

問 17 あなたは、セクシャル・ハラスメント（＝セクハラ、性的いやがらせ）を受けたことがありますか？

(○は**1つだけ**)

- | | |
|-------|-----------------|
| 1 あ る | → 問 18 へお進みください |
| 2 な い | → 問 19 へお進みください |

【問 17 で、「1 ある」と答えた方にお聞きします】

問 18 あなたは、どこでセクハラを受けましたか？

次の中から該当するものを**すべて**お選びください。 (○は**あてはまるものすべて**)

- 1 職 場
- 2 学 校
- 3 地 域（自治会、PTAなど）
- 4 家 庭
- 5 そ の 他（具体的に： _____）

【全員にお聞きします】

問 19 あなたは、配偶者やパートナーなどからの（への）精神的・身体的暴力（DV：ドメスティック・バイオレンス）を振るわれたり、振るったりした経験はありますか？（〇は1つだけ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 暴力を振るわれたことがある | → 問 20 へお進みください |
| 2 暴力を振るったことがある | → 問 20 へお進みください |
| 3 経験はない | → 問 24 へお進みください |

【問 19 で、「1」「2」と答えた方にお聞きします】

問 20 あなたが、経験した配偶者やパートナーなどからの（への）精神的・身体的暴力（DV：ドメスティック・バイオレンス）はどのようなものでしたか？

次の中からいくつでもお選びください。（〇はあてはまるものすべて）

- | |
|-------------------------|
| 1 命の危険を感じるくらいの暴力 |
| 2 治療が必要となる程度の暴力 |
| 3 治療が必要とならない程度の暴力 |
| 4 性的な行為の強要 |
| 5 何を言っても無視し続ける |
| 6 見たくないのに、ポルノ雑誌・ビデオを見せる |
| 7 交友関係や電話を細かく監視する |
| 8 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言う |
| 9 大声でどなる |
| 10 その他（具体的に： _____） |

【問 19 で、「1」と答えた方にお聞きします】

問 21 あなたは、このような行為を受けていることを、誰かに相談等をしましたか？（〇は1つだけ）

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 相談した | → 問 22 へお進みください |
| 2 相談しなかった | → 問 23 へお進みください |

【問 21 で、「1」と答えた方にお聞きします】

問 22 実際に、どこ（だれ）に相談をしましたか？

次の中からいくつでもお選びください。（〇はあてはまるものすべて）

- | |
|--------------------------|
| 1 家族 |
| 2 友人・知人 |
| 3 同じ経験をした人 |
| 4 家庭裁判所・弁護士・警察など |
| 5 公的機関（相談窓口・電話相談） |
| 6 医師・カウンセラーなど |
| 7 民間の機関など（NPOなど民間支援グループ） |
| 8 その他（具体的に： _____） |

【問 21 で、「2」と答えた方にお聞きします】

問 23 「相談しなかった」のはなぜですか。

次の中からいくつでもお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- 1 相談するほどのことではないと思ったから
- 2 自分にも悪いところがあると思ったから
- 3 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
- 4 相談してもむだだと思ったから
- 5 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
- 6 どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
- 7 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから
- 8 その他（具体的に： _____）

●男女共同参画社会に向けた法制度等について

【全員にお聞きします】

問 24 あなたは、次にあげるものの名称やことばについてご存じですか？

項目ごとに○をつけてください。（○はそれぞれ1つだけ）

	知 つ て い る	内 容 ま で	聞 いた こ と が あ る	知 ら な い
① 男女共同参画社会基本法	1		2	3
② 男女雇用機会均等法	1		2	3
③ 育児・介護休業法	1		2	3
④ ジェンダー（社会的性別）	1		2	3
⑤ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）	1		2	3
⑥ ポジティブ・アクション（積極的格差是正措置）	1		2	3
⑦ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ （性と生殖に関する健康と権利）	1		2	3
⑧ ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）	1		2	3

問 25 あなたは、男女共同参画を進めていくために、今後、市がどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか？ 次の中から**3つまで**お選びください。（○は**3つまで**）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直しと意識づくりをしていくこと2 幼稚園・保育園・学校等における男女平等教育を推進していくこと3 男女共同参画を理解するための学習機会を、男女ともに充実させること4 DV（ドメスティック・バイオレンス）やセクシャル・ハラスメントなどの防止対策を推進するとともに、相談窓口を充実させること5 企業や地域団体などに女性を積極的に登用するよう働きかけること6 市の審議会や管理職など政策決定の場に積極的に女性を登用すること7 女性が働き続けることができるための条件や環境（保育・介護サービスなど）を整備すること8 就業における均等な機会と待遇を確保するよう働きかけること9 男女が互いの人権尊重についての理解を深めていくこと10 性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ※）に関する認識を啓発していくこと11 防災および被災・災害復興時における男女共同参画を推進していくこと12 男性が家事、育児、介護等に参画できる条件を整備していくこと |
|---|

※リプロダクティブ・ヘルス／ライツとは、性と生殖の良好な状態が生涯にわたって保障されること、そして、それは権利であるという考え方です。具体的には強制や暴力、性感染症の心配なく性生活をおくことができること、子どもを産む・産まない、いつ何人産むかなど自由に責任をもって自己決定できること、安心して妊娠・出産ができることなどがあります。

●ご意見・ご要望等

今後、男女共同参画を推進していくためには、どのように取り組んでいけばよいかご意見・ご要望・ご提案などございましたら、自由にご記入ください。

--

以上で、アンケートは終わりです。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**7月15日（金）までに投函してください。**
お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。